allcinema

醜聞〈スキャンダル〉(1950)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 104分

初公開日 1950/04/26

公開情報 松竹

【解説】

黒澤明が菊島隆三と共同で執筆した脚本をもとに、自らメガホンをとった人間ドラマ。撮影は「安城家の舞踏會」の生方敏夫、音楽は「野良犬」の早坂文雄が担当した。黒澤にとっては初めての松竹映画となる。

新進画家の青江一郎と、人気歌手の西條美也子。二人がたまたま同じ宿屋にいたところを撮られた写真が、ありもしないラブロマンス記事とともに掲載されたことから、雑誌は大幅に売り上げを伸ばした。一郎は怒りにまかせて雑誌社社長の堀を殴りつけ、それが話題となり雑誌の売れ行きはうなぎのぼりに。雑誌社に対し訴訟を起こすことにした一郎は蛭田乙吉に弁護を依頼するが、病身の娘を抱えた蛭田は被告の堀に買収されてしまう。美也子も訴えを取り下げてほしいと一郎に頼むのだったが…。

【クレジット】

監督 黒澤明 Akira Kurosawa

製作 小出孝

企画 本木荘二郎

脚本 黒澤明 Akira Kurosawa

菊島隆三 Kikushima Ryuzou

撮影 生方敏夫

美術 浜田辰雄

衣裳 鈴木文治郎

編集 杉原よ志

音楽 早坂文雄

特殊撮影 川上景司

出演 三船敏郎 Toshiro Mifune 青江一郎

山口淑子 西条美也子

桂木洋子蛭田正子千石規子すみえ

小沢栄 編集長 堀

志村喬 弁護士 蛭田乙吉

日守新一編集員 朝井三井弘次カメラマンA

大杉陽一 カメラマンB

清水一郎 荒井

岡村文子 美也子の母

清水将夫 裁判長

allcinema

| 北林谷栄 | 蛭田やす |
|--------|---------|
| 101小日本 | |
| 青山杉作 | 片岡博士 |
| 高堂国典 | 木樵の親爺A |
| 上田吉二郎 | 木樵の親爺B |
| 縣秀介 | 木樵の親爺C |
| 左卜全 | 酔払いの男 |
| 殿山泰司 | 青江の友人 |
| 増田順二 | 新聞記者 |
| 神田隆 | 新聞記者 |
| 千秋実 | 新聞記者 |
| 島村俊雄 | 宿屋の番頭 |
| 遠山文雄 | 宿屋の番頭 |
| 小藤田正一 | ビルのデンスケ |
| | |